



第2回 九州医療情報コミュニティ

主催：九州医療情報コミュニティ、（公社）日本放射線技術学会九州支部

青葉若葉のみぎり、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

第2回九州医療情報コミュニティを下記の要領で開催いたします。今回のテーマは

「いよいよ線量管理は義務化へーデータを集めてどうするの？考えようみんなの線量収集ー」です。ご多忙中とは存じますが、皆様お誘いあわせの上、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

開催日時： 2019年7月20日（土）14:00～18:15（受付 13:30～）

開催場所： 鹿児島大学病院 桜ヶ丘キャンパス共通教育棟6階インテリジェント講義室

〒890-8544 鹿児島市桜ヶ丘8丁目35番1号

参加費用：日本放射線技術学会会員は無料 非会員 500円

ポイント取得：医療情報技師（申請予定）医用画像情報専門技師（申請予定）

JART 精度管理カウント（申請予定）

プログラム

14:00 開会の辞 代表世話人 大園 健一（鹿児島大学病院）

14:05 講義：線量管理の義務化とデータの取扱の基礎 60分 司会 上野登喜生（福岡大学病院）

「DICOM tag など電子的に収集されたデータの取扱と今後」

北中康友先生 （株式会社 A-line 取締役）

15:05～15:10 休憩

15:10 シンポジウム 100分

「集めたデータの取扱いの工夫」

司会 四元 雄矢（宮崎大学医学部附属病院）

栃原 秀一（熊本大学病院）

3-1 血管造影における線量収集の実際

大園 健一（鹿児島大学病院）

3-2 CT, PET-CT における線量収集の実際

川俣 祐貴（熊本大学病院）

3-3 RI における線量収集の実際

清水 雅司（福岡大学病院）

16:50～17:00 休憩

17:00 特別講演 60分

司会 時田 善博（長崎みなとメディカルセンター）

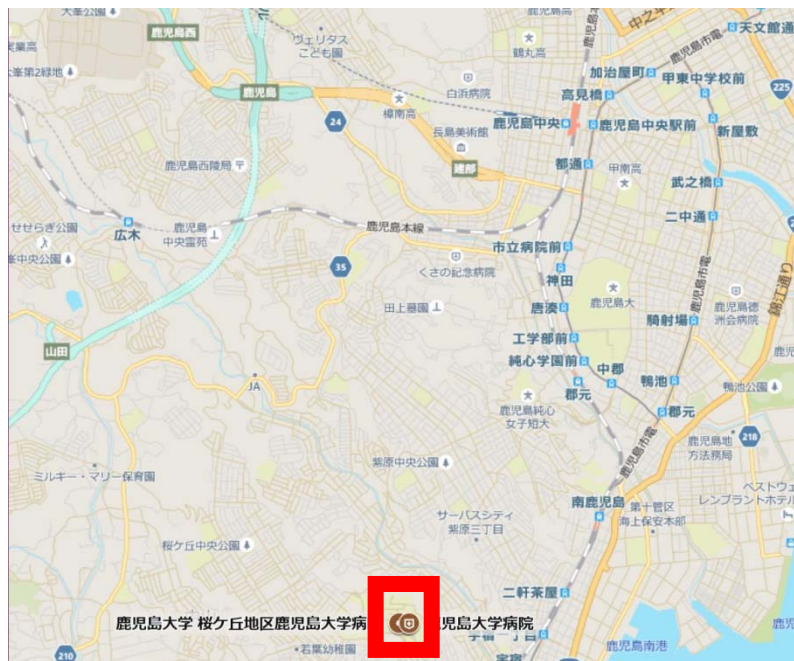
電子的に収集された線量データについての今後

川真田 実先生（日本放射線技術学会医療情報部会 部会長）

18:00 閉会の辞 代表世話人 大園 健一

会場案内図：鹿児島大学 桜ヶ丘キャンパス 共通教育棟6階インテリジェント講義室

〒890-8544 鹿児島市桜ヶ丘8丁目35番1号



公共交通機関でいらっしゃる方

●JR を利用される方

JR 指宿枕崎線「宇宿駅」下車 約 1.4Km

●市電(路面電車)を利用される方

鹿児島市電「脇田電停」下車 約 1.5Km

●バスを利用される方

- 鹿児島市営バス大学病院線(18 番線)桜ヶ丘団地行き鹿児島市役所前発(鹿児島中央駅・紫原経由)「大学病院前」下車
- 大学病院線(18 番線)桜ヶ丘団地~脇田電停のシャトル便「大学病院前」下車

●詳しくは鹿児島大学病院ホームページのアクセスマップをご確認ください。

●車でお越しの方は、患者様駐車場をお使いください。無料化予定です。会場に駐車券をお持ちください。

●会場へは直接、共通教育棟にお越しください。大学病院、他の建物とは繋がっておりません

